

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		ジュニア駅伝大会				所管	教育委員会 青少年・スポーツ課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	その他		[法令等名]	根拠法令等なし				
	事業対象	区内在住、在学の小学4～6年生、中学生							
	事業目的	ジュニアスポーツの普及・振興							
	事業内容	小中学生を対象とした駅伝大会を実施し、ジュニアスポーツの普及・振興を図る。							
委託の有無	一部委託		委託内容	会場設営、沿道警備、のぼり旗制作、タスキ制作、告知看板等制作、ゼッケン制作					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	募集チーム数 (チーム)		130	80	100	132		
	成果指標	参加者数 (人)		650	505	575	640		
	決算額 (単位：千円)				2,221	2,154	2,328		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			3,600	3,332	3,834		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			2,210	2,144	2,318		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			11	11	11		
		総経費			5,821	5,487	6,163		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	948	0		
一般財源 (区負担額)			5,821	4,539	6,163				
前年度から改善した事項		参加者数が増加し記録の集計に時間を要していたため、25年度は集計方法を改善するとともに係員を増強し、集計時間の短縮を図った。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	大会に向け、チームや学校単位での練習も行われており、児童・生徒の体力向上のきっかけとなっている。また、申込数は年々増加しており、区民のニーズは増加している。						
	効率性	4	25年度は24年度に比べ決算額が増加しているが、参加者一人あたりの経費は減少しており、効率性は改善している。						
	手段の適切性	3	タイム計測・集計の係員を増強し迅速な集計に努めているが、年々増加する参加者を受け入れるためには、計測・集計業務を委託する等の改善が必要である。						
	目的達成度	4	募集チーム数を上回る申込があったが、レース編成を一部工夫し申し込んだ全チームの参加を受け付けたため、目標参加者数を大きく上回った。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
平成19年度より継続して開催してきたことで大会の認知度も高まっており、本大会を目標に練習する児童・生徒も増えていることから、子どものスポーツ振興を図るためにも引き続き継続していく。しかし、参加者は年々増加しており、安全に大会を運営するためには、これ以上大会規模を拡大することは難しい。計測方法の効率的な大会運営を行いつつ、抽選等による参加者数の制限を行う必要がある。						維持			